

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者	スポーツ振興課長 森岡 裕策		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度・未定		担当課室	スポーツ振興課					
会計区分	一般会計		政策・施策名	スポーツの振興 XII-2 生涯スポーツ社会の実現					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	スポーツ基本法21条		関係する計画、 通知等	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	スポーツを普及・定着させ、スポーツを人々にとって身近なものとするためには、トップアスリートなどの優秀な技術や経験を地域スポーツに有効に活用し、スポーツの裾野の拡大及び底上げを図ることが重要であることから、総合型地域スポーツクラブ(以下「総合型クラブ」という。)において、トップアスリートを活用し、地域のジュニアアスリート等を指導するとともに、学校に「小学校体育活動コーディネーター」を派遣することなどを通じて、地域スポーツとトップスポーツの好循環を推進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	以下の取組を通じて、地域スポーツとトップスポーツの好循環を推進する。 ○トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施 ○地域の課題解決への取組の実践等 ○小学校体育活動コーディネーターの派遣による支援								
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算		571	582	589	644		
		繰越し等							
		計		571	582	589	644		
	執行額			445	569				
	執行率(%)			77.9%	97.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (32年度)	
	成人の週1回以上のスポーツ実施率 (内閣府の「体力・スポーツに関する世論調査」を基に推計)(22・23年度は調査せず、24は集計中)			成果実績	%			集計中	65
				達成度	%			集計中	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	トップアスリートを活用する拠点クラブの数			活動実績	箇所		30 (9)	33 (9)	61 (42)
	トップアスリートを活用しないクラブの数			(当初見込み)	箇所		20 (10)	13 (10)	
単位当たりコスト	15.3(百万円/トップアスリートを活用する拠点クラブ)			算出根拠	単位当たりコスト=X/Y X:平成24年度執行額(505百万円) Y:平成24年度トップアスリートを活用する拠点クラブの数(33)				
	4.9(百万円/トップアスリートを活用しないクラブ)				単位当たりコスト=X/Y X:平成24年度執行額(64百万円) Y:平成24年度トップアスリートを活用しないクラブの数(13)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	0.2百万円	0.2百万円						
	職員旅費	0.3百万円	0.3百万円						
	委員等旅費	0.2百万円	0.2百万円						
	庁費	0.1百万円	0.1百万円						
	スポーツ振興事業委託費	588百万円	643百万円						
	※単位以下四捨五入のため積み上げと一致しない。								
計	589百万円	644百万円							

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	本事業で取り組んでいる総合型クラブにおけるトップアスリート等の活用は、住民のスポーツ参加機運を高めるに当たり非常に有意義であり、スポーツ立国戦略及びスポーツ基本計画において国による取組の必要性が明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業である。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○				
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	支出(委託)先は、広くウェブサイトで公募をし、有識者で構成される選定委員会による厳正な審査を経て、適正な手続きで選定されている。 また、執行段階では、予算精算時よりも1箇所あたりの委託額を縮減するなど、単位当たりコストの削減に努めている。 なお、委託契約の締結及び委託額確定に当たっては、事業経費の費目・使途を厳正に審査するなど、必要性について適切なチェックを行っている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○				
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—					
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	多項目・多世代・多志向で様々なスポーツ機会を地域住民に提供し、地域スポーツの重要な担い手となっている総合型クラブを委託先として実施している事業であり、政策目標を実現するための効果的な事業となっている。 また、当初の見込みを大きく上回る成果を上げており、トップアスリートの巡回指導については地域住民から、小学校体育活動コーディネーターについては学校関係者及び児童から、高い評価を得ている。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○				
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—				
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成23年度は約22%の不用が発生したが、平成24年度は約98%の執行率となっており、平成23年度の課題が解決されている。 また、平成25年度の公募の際には、107件もの企画提案書が提出されるなど、地域におけるニーズが高い事業となっている。 今後は、各委託先の活動内容の充実を図るとともに、スポーツ基本計画で定める「拠点クラブを広域市町村圏(全国300箇所程度)を目安として育成する」という目標に向けて、本事業の取組地域数増加等の方策について引き続き検討する必要がある。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、スポーツを普及・定着させ、スポーツを人々にとって身近なものとするためには、トップアスリートなどの優秀な技術や経験を地域スポーツに有効に活用し、スポーツの裾野の拡大及び底上げを図ることが重要であることから、総合型地域スポーツクラブにおいて、トップアスリートを活用し、地域のジュニアアスリート等を指導するとともに、学校に「小学校体育活動コーディネーター」を派遣するなどを通じて、地域スポーツとトップスポーツの好循環を推進する事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:この事業は、概ね計画通りに予算執行されたものと考えるが、さらなる事業の効率化を目指し、積算単価を再検証するなど、引き続きコスト削減に努めるべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
縮減	委託費の積算見直しにより、委託先一か所当たりのコスト削減に努め、概算要求に▲7百万円反映した。					
備考						
※24年度レビューシートの名称は「スポーツコミュニティ形成促進事業」						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	新23-0076	平成24年	0369

文部科学省
569百万円

・職員旅費 0.3百万円
・委員等旅費 0.1百万円 等

を含む

総合型クラブによるトップアスリートを活用した地域のジュニアアスリート等への指導や学校への小学校体育活動コーディネーターの派遣などを通じて、地域スポーツとトップスポーツの好循環を推進する。

【公募・委託】

【公募・委託】

A. トップアスリートを活用する拠点クラブ
総合型地域スポーツクラブ等
(全33団体)505百万円

B. トップアスリートを活用しないクラブ
総合型地域スポーツクラブ等
(全13団体)64百万円

○トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施
○地域の課題解決への取組の実践等
○小学校体育活動コーディネーターの派遣による支援

○地域の課題解決への取組の実践等
○小学校体育活動コーディネーターの派遣による支援

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げとは一致しない

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A. 特定非営利活動法人 幕別 札内スポーツクラブ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	指導者謝金等	16			
旅費	指導者旅費等	1			
その他	一般管理費、雑役務費、消耗品費	2			
計		19	計		0
B. 特定非営利活動法人 スポーツカウンスル・ゲイン			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	指導者謝金等	10			
旅費	指導者旅費等	1			
その他	一般管理費、保険料、消耗品費	1			
計		12	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. トップアスリートを活用する拠点クラブ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人幕別札幌スポーツクラブ(北海道中川郡幕別町)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(トップアスリートを通して創る地域コミュニティ)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	19	企画競争	—
2	特定非営利活動法人スポーツ・サンクチュアリ・川口(埼玉県川口市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(「多世代交流型スポーツ・元気応援団」活動の実施)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	19	企画競争	—
3	特定非営利活動法人群大クラブ(群馬県前橋市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(コーディネーショントレーニング等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	19	企画競争	—
4	特定非営利活動法人ソシオ成岩スポーツクラブ(愛知県半田市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(スポーツを通じた地域住民の社会的つながりの形成)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	19	企画競争	—
5	特定非営利活動法人地域総合スポーツ倶楽部・ヒポットフット(東京都大田区)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(地域スポーツ講座～小学生の保護者向け～等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	19	企画競争	—
6	特定非営利活動法人コミュニティネットSSC大泉(東京都練馬区)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(チャレンジスポーツ教室等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	18	企画競争	—
7	特定非営利活動法人七瀬の里Nクラブ(大分県大分市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(高齢者健康運動教室の出席講座及び送迎付き健康教室の開催等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	18	企画競争	—
8	特定非営利活動法人ウェブスポーツクラブ21西国分(福岡県久留米市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(就学前児童向けの運動教室等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	18	企画競争	—
9	特定非営利活動法人調和SHC倶楽部(東京都調布市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(地域で子育て:「親子体操教室・親子ふれあい遊び」の活性化等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	18	企画競争	—
10	特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF(神奈川県川崎市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ①トップアスリートによるジュニアアスリート支援等の実施、②地域課題解決への取組の実践等(親子スポーツ教室の開催)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	17	企画競争	—

B. トップアスリートを活用しないクラブ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	特定非営利活動法人スポーツカウンシル・ゲイン(東京都小平市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(地域の連携と子供の体力向上を図るためのスポーツ教室の開催)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	12	企画競争	—
2	特定非営利活動法人FCゴール(神奈川県横浜市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(地域の連携と子供の体力向上を図るためのスポーツコミュニティ再生に向けた講座、研究会の開催)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	12	企画競争	—
3	特定非営利活動法人希楽々(新潟県村上市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(高齢者の運動及びコミュニケーション機会の確保のための健康づくり教室の開催等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	11	企画競争	—
4	特定非営利活動法人健康づくりフォーラム(鹿児島県鹿屋市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(子供の運動機会の確保のための運動教室の開催等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	7	企画競争	—
5	特定非営利活動法人尾花沢総合スポーツクラブ(山形県尾花沢市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(地域住民の運動不足解消を図るための運動教室の開催等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	4	企画競争	—
6	特定非営利活動法人TMKチャレンジ(大分県豊後高田市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(高齢者の健康増進を図るための健康教室の開催等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	4	企画競争	—
7	特定非営利活動法人SSSスポーツクラブ(北海道札幌市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(世代間交流のためのITを活用したスポーツ競技会の開催等)③小学校校体育活動コーディネーターの派遣による支援	3	企画競争	—

8	特定非営利活動法人ザスパ ポーツクラブ(群馬県前橋市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(学童保育放課後スポーツ教室の開催) ③小学校体育活動コーディネーターの派遣による支援	2	企画競争	—
9	特定非営利活動法人ごうど ポーツクラブ(岐阜県安八郡神 戸町)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(子供の体力向上と親子関係の緊密化を 図るための親子参加型講座等を実施)③小学校体育活動コーディネーター の派遣による支援	2	企画競争	—
10	特定非営利活動法人富山ス イミングクラブ(富山県富山市)	地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクトの実施 ②地域課題解決への取組の実践(中学生の水泳活動の確保を図るための 水泳練習会の開催等)③小学校体育活動コーディネーターの派遣による支 援	2	企画競争	—